

温泉の利用状況について

泉 質： ナトリウム-塩化物・炭酸水素塩温泉
(弱アルカリ性 低張性 高温泉)

温泉成分の特徴： 炭酸水素ナトリウム(重曹)を多く含み、入浴すると肌がつるつるすべすべするお湯です。保温効果も高く、湯上がり爽やかな温泉です。(分析場所：下田温泉 50tタンク)

源泉の温度及び湧出量： 50.5℃ ---リットル/分

※詳細は別紙温泉分析書のとおり(直近成分分析年月日：H29.12.22)

浴槽の種類とその状況： 大浴場、うたせ湯、露天風呂(全て温泉水を使用)

循環、かけ流しの状況： うたせ湯、露天風呂・・・かけ流し式

(浴槽に常に新しい温泉を注入してあふれさせています。)

大浴場・・・循環・かけ流し併用式

(温泉資源の保護と衛生面から、浴槽内・湯面の汚れ除去

には、ろ過器の使用と新しい温泉の連続補給を行っています)

加水の状況： 大浴場(連続補給する新しい温泉には、夏季浴槽温度の上昇を防ぐため水道水を20%程度加えています。)

うたせ湯(温泉温度が高い上、お湯が直接肌に触れる事から季節により5~20%程度の水道水を加えています。)

露天風呂(浴槽上から連続補給する新しい温泉には、夏季浴槽温度の上昇を防ぐため水道水を15%程度加えています。)(浴槽内から出る新湯は加水なし)

加温の状況： なし

新湯との入れ替わり状況： うたせ湯は約15分で入れ替わります。

入浴剤等の添加： なし

衛生管理状況について

浴槽の清掃状況： うたせ湯、露天風呂は、毎日、完全排水・消毒を行っています。大浴場は、1週間に1回完全排水・消毒を行っています。

浴槽水の消毒状況： 衛生管理を確実にを行うため、次亜塩素酸ソーダ12%液を自動注入しています。レジオネラ属菌の発生を防ぐため、浴槽内の残留塩素濃度は0.2~0.4ppmを2時間以上保つため、適宜測定記録・自動注入量の設定変更を行っています。

水質検査の頻度： 日常的な衛生管理を行うとともに、浴槽の衛生状態を把握するため、年1回定期的に行っています。
※水質検査証は別に表示

平成29年12月22日

施設名 ジャルディンマール望洋閣

温泉は限りある資源です。大切に使いましょう。

熊本県温泉協会